



日本アセアンセンターの設立と目的

日本アセアンセンターは、1977年に福田赳夫総理(当時)が、フィリピン・マニラで表明した東南アジア外交3原則「福田ドクトリン」を受けて、1981年5月25日に当時のASEAN加盟国(原加盟国:インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ)政府および日本政府が協定に署名し、設立した国際機関です。後にブルネイ、ベトナム、カンボジア、ラオス、ミャンマーも加盟し、現在はASEAN全10カ国と日本がセンターのメンバー国となっています。

日本アセアンセンターの正式名称は「東南アジア諸国連合貿易投資観光促進センター」といい、設立以来長年にわたり、ASEAN諸国から日本への輸出の促進、日本からASEAN諸国への直接投資の促進、日本からASEAN諸国への観光の促進を目的に事業を実施してきました。近年では、日本とASEAN諸国を取り巻く経済状況や人の往来の変化を踏まえ、加盟国の要請に応じてセンターの活動目的が改訂され、投資および観光分野におけるASEAN諸国から日本への促進および人物交流の促進事業が、センターの新たな活動として加わりました。

現在、センターは貿易、投資、観光および人物交流の4つの分野での日本とASEAN諸国のパートナーシップを強化するために、各種セミナー・ワークショップの開催、研究調査、人材育成、文化紹介イベント、各種資料の発行および情報提供など、多岐にわたる事業を実施しています。

■ASEAN事務局と日本アセアンセンター

日本アセアンセンターは、ASEAN事務局とは異なる独立した国際機関です。ASEAN事務局は1976年のASEAN首脳会議で設置が決定され、ASEANの各種会議や事業の事務局を担い、ジャカルタ(インドネシア)に所在します。センターはASEAN事務局と幅広い分野において協力関係を築いています。また、ASEAN各国とも本国政府、駐日ASEAN大使館、各国政府貿易・投資・観光関連機関を通じて密接な連携を保ちながら、事業を実施しています。

総合インフォメーションコーナーとアセアンホール

ASEANを知り、ASEANにふれられる場所

東京・新橋にある日本アセアンセンターでは、資料コーナー(総合インフォメーションコーナー)を設置しており、ASEAN諸国の貿易・投資・観光・文化に関する書籍や現地で入手した資料、観光ガイドなどを自由に閲覧していただけます。ASEANの最新情報をお届けする場所として、ビジネスパーソンをはじめ、学生から一般の方まで幅広い方々にご利用いただいています。

また、センターには多目的ホール「アセアンホール」も併設されており、各種経済セミナーなどのビジネス関連イベントのほか、写真展や美術展、ASEAN諸国の文化を体験するワークショップなどの文化イベント、国際交流イベントなどASEANに関わるさまざまなイベントを開催しています。アセアンホールは、ASEAN諸国の経済促進ならびに日本とASEANとの関係促進を目的とした非営利のイベントを対象に、貸し出しも行っています。



貿易促進事業

ASEAN諸国から日本への輸出促進

ASEAN各国の輸出促進に重要な産業分野や新たな貿易形態について、各国への政策提言を念頭に、研究調査事業を行っています。また、特にASEAN諸国のクリエイティブ産業の振興、域内格差是正、ならびに中小企業の生産輸出能力強化を目的に、現地の輸出業者を対象とした人材育成事業を、専門家と協力して実施しています。その他、貿易関連のイベント情報やASEAN諸国の輸出企業に関する情報も提供しています。



ASEAN諸国のサービス貿易の促進に関する政策提言書



ASEAN諸国の輸出企業に対する人材育成事業：繊維製品ワークショップ



投資促進事業

日本とASEAN諸国間の直接投資の促進

日本からASEAN諸国への直接投資を促進するため、各国の投資環境や優遇措置に加え、ASEAN地域全体ならびにサブ地域の経済やASEAN諸国でのビジネスにおける注目トピックについて、説明会の実施、ホームページ、ならびに出版物の発行を通し、最新情報を提供しています。また、ASEAN諸国と日本の政府関係者およびビジネス関係者が、各国の投資政策改善を模索するための対話の機会を提供しています。



ASEAN経済共同体をテーマにしたシンポジウム



ASEAN諸国の投資当局者を対象とした日本の産業や地方自治体視察



観光促進事業

日本とASEAN諸国間の観光促進

日本からASEAN諸国への観光促進を目的に、ASEAN諸国の観光従事者向けの人材育成事業を「持続可能な観光」をテーマに実施しています。また、観光イベントへの出展やASEAN諸国の魅力を紹介するセミナー等を開催しています。さらに、観光がASEAN域内の開発格差是正に貢献することを念頭にASEAN地域の後発4カ国であるCLMV(カンボジア・ラオス・ミャンマー・ベトナム)の観光促進事業に注力しています。



ASEAN諸国の観光従事者に対する人材育成事業：アグリツーリズム・ワークショップ



観光イベントへの参加



人物交流促進事業

日本とASEAN諸国との人物交流の拡充

日本とASEAN諸国間で増加する人の往来を背景に、双方の人の交流をさらに深化させるため、さまざまなレベルでの交流の機会を提供しています。近年ではASEAN諸国および日本の女性起業家にビジネスチャンスとネットワークを広げるための交流の場を提供しています。また、子供を対象にしたASEAN諸国の文化紹介イベントや、小学校での特別授業も行っています。



ASEAN日本女性起業家交流事業



小学校での特別事業

●総合インフォメーションコーナー



入場無料

開館時間
9時30分～17時30分
土・日・祝日は休館

●アセアンホール

